

第2回西脇市特別職報酬等審議会 会議録要点

- 1 開 会 略
- 2 会長あいさつ 略
- 3 第1回会議録の確認
事務局から会議録（要点）の説明
※後日、西脇市ホームページに掲載する。
- 4 協議事項
(1) 市長、副市長、教育長の給料額について
○第1回審議会では依頼していた各委員の意見集約を行う。

<市長の給料額について>

意見集約結果

- | | | | |
|--------|----|------|----------|
| A 増額改定 | 1人 | 増額内容 | 2%増額 |
| B 現状維持 | 7人 | | |
| C 減額改定 | 1人 | 減額内容 | 類似団体平均程度 |

増額理由

過去二期の実績、コロナ対策の重責を勘案。更なる市政への奉仕と変革の推進を期待する。

減額理由

記述なし

<副市長の給料額について>

意見集約結果

- | | | | |
|--------|----|------|----------|
| A 増額改定 | 1人 | 増額内容 | 2%増額 |
| B 現状維持 | 7人 | | |
| C 減額改定 | 1人 | 減額内容 | 類似団体平均程度 |

増額理由

実質の市政実務責任者として、スピード感ある改革を期待する。前例踏襲等保守的な運営には反対する。

減額理由

記述なし

<教育長の給料額について>

意見集約結果

- | | | | |
|--------|----|------|------|
| A 増額改定 | 1人 | 増額内容 | 2%増額 |
|--------|----|------|------|

- B 現状維持 7人
 C 減額改定 1人 減額内容 類似団体平均程度

増額理由

真に子供たちのためになる運営と魅力ある教員の指導をお願いする。

減額理由

記述なし

(2) 議長、副議長、議員の報酬額について

○第1回審議会では依頼していた各委員の意見集約を行う。

< 議長の報酬額について >

意見集約結果

- A 増額改定 0人
 B 現状維持 8人
 C 減額改定 1人 減額内容 類似団体平均程度

減額理由

記述なし

< 副議長の報酬額について >

意見集約結果

- A 増額改定 0人
 B 現状維持 7人
 C 減額改定 2人 減額内容 ・ 5%減額
 ・ 類似団体平均程度

減額理由

記述なし

< 議員の報酬額について >

意見集約結果

- A 増額改定 1人 増額内容 2%増額
 B 現状維持 6人
 C 減額改定 2人 減額内容 ・ 5%減額
 ・ 類似団体平均程度

増額理由

市民の声に耳を傾けるのは当然ながら、経済活性化への議論が今一つと感じる。バラマキ施策ではなく本来あるべき姿への改革を期待する。

減額理由

記述なし

その他の意見

議員定数を16人から14人に削減

【審議での意見】

(市長の給料額について)

- 市長の過去二期の実績、新型コロナウイルス感染症への対応などを評価する。また、過去数年増額がないが、安倍政権下における政府は、民間企業については2～3%程度の賃上げを推奨している。市長の給料が増額したからと言って直ちに消費が伸びるとまでは考えていないが、現在の日本経済の疲弊感を勘案すると、徐々に給料が上がっていくという仕組みがモチベーションアップにつながると思う。民間企業と同程度の2%程度であれば、そんなに過度な増額ではないのではないか。
- 民間企業の場合は、会社の利益が上がれば給料を増額しても良いと思うが、特別職の給料の原資は税金である。民間企業や他の自治体との比較ではなく、西脇市の財政状況を勘案して決めるべきではないか。現在の状況で増額することは市民の理解が得られにくいと思う。
- 現在、給料が上がらず物価が上昇するという悪い物価上昇の現象が起きている。市内の基幹産業である織物関係の業績も大変厳しい状況が続いており、市内の他の産業においても、一部の産業を除いて同様の状況ではないだろうか。
- 増額するにしても減額するにしても、市民の方々に理解をいただけるような合理的な理由が必要である。はっきりとした理由が議論の中で見出せない場合は、消去法になるが現状維持が妥当だと思う。もし減額するのであれば、新型コロナウイルス感染症の影響による市内の経済状況に鑑み、特別職自らが少しでも受け止めてもらうという理由になるのではないか。
- 現在、新型コロナウイルス感染症の施策として、企業は融資が受けやすい状況であるが、数年後には返済が始まる。先行きが見えない状況で増額するのは理解が得られない。
- 現在の特別職の方々が頑張っているのは理解できるので心情的には増額としたいが、近隣自治体に比べると子育て施策や産業政策に少し遅れを感じる。比較対象の妥当性を考えると近隣自治体より他府県の類似団体と比較した方が良いと思うので、類似団体の平均程度に減額した方が良いのではないか。
- 市の広報誌でおくやみとおめでたを比較すると、今後西脇市の人

口が増えることは考えにくい。増額は難しいが、今後の頑張りに期待して現状維持が良いと思う。

- 市長の給料は現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

< 異議なし >

結 論

- 市長の給料額は、「現状維持」と決定する。

(副市長の給料額について)

- 副市長については、実務の最終責任者であり、前例踏襲することなく改革を進めてほしいという期待感を込めて、2%程度増額しても良いと思うが、就任して間もないということもあるので、現状維持ということでも良い。
- 副市長の給料についても、市長と同じく現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

< 異議なし >

結 論

- 副市長の給料額は、「現状維持」と決定する。

(教育長の給料額について)

- 教育長の給料についても、市長、副市長と同じく現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

< 異議なし >

結 論

- 教育長の給料額は、「現状維持」と決定する。

(議長、副議長、議員の報酬額について)

- 議長、副議長、議員の業務内容について、明確な違いが分からない。

⇒議長と副議長に関しては、議会運営の舵取りはもちろんのこと、様々な行事に公務として出席する場合も多い。報酬の額に差があるのは、そのようなことが要因の一つだと思う。

- 二元代表制のひとつである議会の議長は、市長と同じく市民の代

表である。その責任の重さを勘案すると、現在の報酬は決して高くないのではないか。

○議長と副議長はどのような方法で選出するのか。また、当選回数によって議員の報酬に差ができることはあるのか。

⇒議長と副議長の選出方法は、議員同士の選挙によって選出される。任期は2年で、選挙の際は、立候補した議員による所信表明も行われる。また、当選回数によって議員の報酬に差が出ることはない。

○その他の意見として、議員定数を16人から14人に削減という意見があったが、当審議会の審議事項とは異なるので、一つの意見としてとどめたい。

○議長、副議長、議員の報酬についても、現状維持との意見が多かったので、現状維持としてもよいか。

< 異議なし >

結 論

○議長、副議長、議員の報酬は、「現状維持」と決定する。

5 検討事項

西脇市特別職の職員で非常勤のもの報酬について

※資料を持ち帰り、次回審議会において意見を聴取することとする。

< 消防団の報酬について >

※防災安全課から消防団員の報酬の現状について説明

○消防団員が減少している原因は何か。

⇒減少の原因は、少子化による人口減少、地域コミュニティの低下、自営業者の減少などによるものだと考えられる。

○報酬の額は減少の要因とはなっていないのか。

⇒現団員は、ボランティアのつもりで入団しているものがほとんどだと思うが、今後、入団していただくような若者にとっては、入団の判断基準のひとつになるかもしれない。

○報酬は団員本人に直接支払われているのか。

⇒令和3年度から直接本人に支払うこととなった。

○新たな団員が確保できず現団員が退団できないため、団員の高齢化が進んでいる。

○団員が確保できない地域は、部の合併を検討しなければならない

状況である。

- 消防団は消火活動だけではなく地域行事などにも貢献している。消防団が無くなれば地域活動にも影響がある。
- 操法大会の練習や災害時の待機など、ボランティアとはいえ多くの時間を拘束されることとなる。もう少し報酬が多くても良いのではないか。
- 地域でも団員の勧誘に苦勞している。国が示す基準と西脇市の報酬額との乖離が大きいので、少しでも国の基準に近付ける必要があるのではないか。
- 当審議会で具体的な金額を示すことは難しいが、近隣自治体の状況や財政面も考慮しながら、増額の方角で検討をお願いしたい。

6 その他

- 第3回審議会で答申案を協議する。

〈異議なし〉

〈次回の開催について〉

- 令和4年2月7日（月） 午後6時00分から
西脇市役所 3階 大会議室

委員の署名（会長） 齋藤太紀雄

（副会長） 臼井茂樹

令和3年度 第2回西脇市特別職報酬等審議会次第

と き 令和4年1月25日（火）18時～

ところ 西脇市役所 3階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 第1回会議録の確認

4 協議事項

(1) 市長、副市長、教育長の給料額について

(2) 議長、副議長、議員の報酬について

5 検討事項

西脇市特別職の職員で非常勤のもの報酬について

6 その他

次回の開催日について

7 閉 会

【委員出席者名簿】

(敬称略)

番号	氏名	選出区分	出欠	備考
1	齋藤太紀雄	経営者代表	出席	会長
2	見坂康恵	経営者代表	出席	
3	浦上嵩史	経営者代表	出席	
4	古宮大輔	経営者代表	出席	
5	劔物伸祐	労働者代表	出席	
6	浅野良一	学識経験者	出席	
7	臼井茂樹	住民代表	出席	副会長
8	笹倉愛子	公募	出席	
9	村井桂子	公募	出席	

【事務局等】

氏名	職名
藤原 広三	防災安全課長
山上 公平	防災安全課 防災安全担当課長補佐
萩原 靖久	総務課長
北脇 太一郎	総務課人事担当課長補佐
浦川 知美	総務課人事担当課長補佐